



紙のツキノワ

In order to wish the safety of traffic society

度重なる2013年の 滋賀県内の追突事故

25年7月17日午前3時55分ごろ、滋賀県甲賀市の新名神高速道路下り線で、大型トラックが前方の軽乗用車に追突、弾みで別の乗用車にもぶつかった。甲賀広域行政組合消防本部などによると、軽乗用車とトラックが炎上し、軽乗用車内から2人の遺体が見つかった。乗用車に乗っていた神奈川県川島の男性（44）も顔などに重傷。滋賀県警は、トラックを運転していた自動車運転手を自動車運転過失傷害容疑で現行犯逮捕。同過失致死傷容疑に切り替えて調べる。県警によると、現場は片側2車線の見通しのいい直線道路。自動車運転手の前方不注意が原因とみて調べている。



25年5月3日午後3時20分ごろ、大津市名神高速道路上りの「大津トンネル」（430メートル）で、京都市山科区の女性看護師（33）運転の乗用車が前の車に追突して計4台が絡む玉突き事故が起きた。看護師の車は全焼したが、逃げて無事だった。近くを走行していた車の男性（46）が煙を吸い込んで病院に運ばれたが軽症という。この事故で京都東インターチェンジ（IC）―大津IC間が直後から通行止めとなった。



2台前の車を見て 先読み運転しよう

指導員おすすめ
追突防止
エコドライブ術



加減速多い走行では燃費が当然悪くなります。そこで、余裕をもった車間距離を利用し無駄なアクセル/ブレーキを無くします。ブレーキは使いすぎずにアクセルで速度調節を行う事が必要です。前方の交通状況を予測しながらアクセルオフをうまく活用して、速度キープを心がけた走行をするのがオススメです。



前車がない状況では、
速度と回転数は一定に！



黄信号に変化したら、安全面でも
無理せずにアクセルをゆるめて
止まれる準備を！



遠くの信号が赤の場合は、手前か
らアクセルをぬいて、エンブレで
惰性走行を！

INSTRUCTOR COLUMN

文 坂田 謙司

text by sakatakenji

新車発表会のお誘いが来た。
このハガキご持参の上、ご来場の皆様にもなるべくステキな景品をご用意しております。
ほしい、景品が。買う気もないのに景品だけもらって帰るのはいささか勇気がいる。どのくらいの勇気が必要かはよくわからない。
ハガキを見た愚息「車、それ、ほしい、ほしい。」と言うのである。飛んで火に入る夏の虫とはこのことだ。いささか慣用句の使い方を間違っておる気もするが、この際そんなことはどうでもよろしい。
散歩がてらにどうかと妻にも声をかけ徒党を組むことに成功。この妻が実はやり手でくれるというものは根こそぎ持って帰る。そんな女である。

The South Biwako Drive

指導員
オススメコース

* 1周約40km
免許を取得したら
走ってみてはいかがですか？



琵琶湖大橋の走行は気分爽快！



料金所です。普通車で200円がかかります。



出会い頭や右直事故の多発地帯です。
危険予測を忘れずに！！



凍結注意
追突多発地帯！渋滞に注意です。



中央線が時間帯によって変化しますよー！



速度監視路線です。うっかり
スピードオーバーに気をつけて！



追突事故に注意。
前の左折車が停止する可能性大！



唐橋は、よく混みます・・・

教訓・・・なじみの営業マンがいるなら、アポを取る。

「いらっしやいませ」
入店早々ハガキを見せてははしたない。困ったこまった、一体何と言えよいか。
「あつ、君、カタログもらいに来ただけで、さっさと帰るのだ」
「まあ、そう言わずに新車に乗ってみて下さい。」
「いや、乗るわけにはいかんだ、一刻も早く帰らねば・・・」
「さ、さ、どうぞ。」
「うむ。」乗ってしまふ。
「広いでしょうー！」
「うむ」
「燃費もいいんですよ。」
「ううむ」
「さっそく見積書作りましょう」
「あ、いや・・・」
「では、そちらでお待ち下さい」
「ありがとう」気がつけば見積書を作ってしまった。
世の中自分の思うようにはならないものだ感慨に耽つておると世話になっておる担当の営業マンに出くわしてしまふ。あるうことか先程の営業マンが戻って来てしまふ。
「月々7千円で組んでみました」などと言うのではないか。
ええい、勝手に組むではない。こうなれば、商談ルームの空気がどんよりすることおびたい。